



ABOUT CCTについて

千代田CULTURE×TECH（通称：CCT）とは、区内の産業・文化を支えてきた企業と、新たな産業を切り拓くスタートアップがつながり、共創することでイノベーションを創出する産業コミュニティ（エコシステム）です。多様なプレイヤーの連携を促進し、千代田区の持続的な成長と発展につなげていきます。

STORY ロゴマークのストーリー

本事業で街全体が成長・発展する様子を、上向きの矢印のモチーフでデザインしました。Chiyoda（千代田の街）＝紫、CULTURE（文化）＝黄、TECH（技術）＝青とし、青・紫・黄色へと変化するグラデーションで、それらが「融合」する様子をあらわしています。

SERVICE 提供機能

本コミュニティに参加しているコミュニティメンバーに向けて、共創によるイノベーション創出につながる多様な交流機会・事業加速機会を提供します。

コミュニティ活性化機能



主な提供内容

- 相談窓口・専門家相談
メンバーの事業課題や関心に応じて相談をお受けし、テーマに応じて専門家との個別相談におつなぎします。
- リアル・オンラインコミュニティ
リアル拠点とオンライン（Slack）を活用して、メンバー間の交流やマッチング機会を提供します。

交流促進機能



主な提供内容

- CCT主催イベントの開催
千代田区の多様な地域特性を活かした交流会やツアーなどを開催し、コミュニティ内外の新たな交流・共創のきっかけをつくります。
- メンバー主催イベントのサポート
CCTの主旨に沿ったイベントについて、企画の相談・会場提供・運営などをコミュニティマネージャーがサポートします。

共創促進機能



主な提供内容

- 共創入門プログラム（応募制）
共創に必要な基礎知識を学び、千代田区の魅力や課題を踏まえた共創のアイデア創出を支援します。
- アクセラレーションプログラム（応募制）
千代田区の地域課題や地域特性を踏まえた共創プランの策定・パートナー獲得に向けて、伴走支援を行います。
※共創プロジェクトの実証実験支援も予定

BASE コミュニティ拠点

「秋葉原・万世橋地域」と「神田錦町・神保町地域」の区内2カ所に拠点を設置し、各地域の特色をいかしたコミュニティ活動を提供します。



秋葉原・万世橋地域

【CCT拠点名称】CCT アキバレ
【設置施設】
リフォークアキハバラ
LIFORK AKIHABARA
秋葉原で「はたらく」と「あそぶ」の境界線を越えよう！をコンセプトにした、秋葉原UDX内にある会員制シェアオフィス

神田錦町・神保町地域

【CCT拠点名称】CCT ヨカンダ
【設置施設】
ちよだプラットフォームスクウェア
多世代・多地域がつながり育つシェアオフィスをコンセプトにした、様々な世代と地域が共創しながら新たなビジネスや文化を生み出していくための拠点



〒101-0021 東京都千代田区外神田4丁目14-1 秋葉原UDX 4F
最寄り：JR各線 秋葉原駅 徒歩2分

コミュニティマネージャー

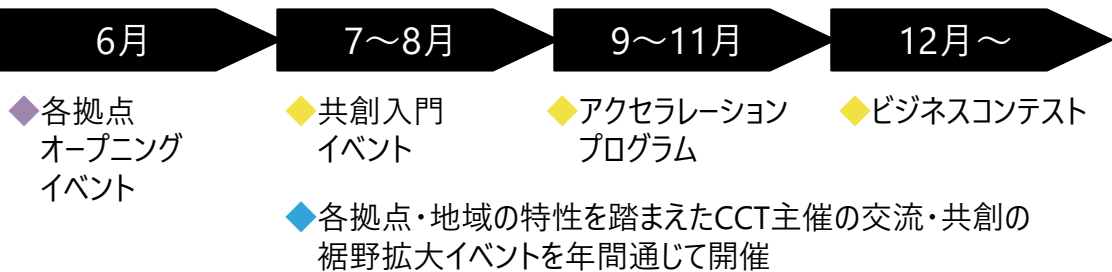
各拠点の一面にCCTの窓口を設置し、コミュニティマネージャーによる相談やカジュアルな交流機会を提供しますので、お気軽にお越しください！
(注：CCTによるコワーキング・入居スペースの提供はございません)



〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-21
最寄り：東京メトロ 東西線 竹橋駅 徒歩2分

SCHEDULE 年間予定

令和8年度はオープニングイベント、各拠点での交流イベント、共創を生むプログラム、ビジネスコンテスト等の開催を予定しています。オフィシャルウェブサイトですぐに、情報公開します。



MEMBERSHIP コミュニティメンバー

共創を志向する千代田区内のスタートアップ・中小企業を始め、共創を支援・連携したい多様なプレイヤーがメンバーとして参加できます。

区内事業者メンバー	共創・支援パートナー	VC・金融機関パートナー
- 千代田区内のスタートアップや中小企業などの法人またはそこに属する個人 - 千代田区内で1年以内に創業を検討している団体または個人など	区内事業者メンバーに対して、共創または伴走や支援を行うことによって、事業の創出や拡大を目指す団体またはそこに属する個人	区内事業者メンバーに対して、投資や融資など主に資金面で支援する以下の方 - 支援を行う団体またはそこに属する個人 - 支援を行う個人
専門家パートナー	公的機関	
区内事業者メンバーに対して、法律、税務及び経営など、事業拡大や成長などに必要な知見や情報を提供する以下の方 - 提供を行う団体またはそこに属する個人 - 提供を行う個人	自治体もしくは、国や都などが運営している支援機関またはそこに属する個人	

【受けられるサポート】メンバー種別によって、受けられるサポートが異なります。詳細は、オフィシャルウェブサイトをご覧ください。

	コミュニティ活性化機能	交流促進機能	共創促進機能
区内事業者	◎ (すべて可)	◎ (すべて可)	◎ (すべて可)
区内事業者以外のメンバー	○ (一部可)	◎ (すべて可)	○ (一部可)



主催



事務局・お問合せ先

合同会社デロイトトーマツ

Chiyoda_Culture_Tech@tohmatu.co.jp

運営パートナー

KANDA Startup Commons